2020 年 10 月 1 日
株式会社チェンジ
(コード番号：3962　東証第一部)

DX 人材適性アセスメントツールの提供開始

株式会社チェンジ（以下チェンジ）は、企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）推進に向け適材適所の人材配置を実現するため、DX 人材の適性を測るアセスメントツールを提供開始いたします。

あらゆる産業においてデジタル技術を活用した事業変革が広がるなか、変革を担う新たなデジタル事業部門の立ち上げやデジタル人材育成が検討されています。デジタルトランスフォーメーションの推進に求められる人材要件は、既存事業で求められるものとは異なる点が多く、適性の不一致により思うような成果が挙げられないケースも多く見受けられます。デジタルトランスフォーメーションを推進できる人材を配置するためには、まずは現有社員のスキルと適性を見極め、適切な配置や採用・育成が重要です。

今回新たに提供を開始するアセスメントツールでは、対象者に知識テスト・適性診断を行い、個人の特性を「DX 推進に向いているか？」「デジタイズ推進に向いているか？」という２軸で診断します。
この診断結果を確認することで、企業は DX（＝デジタル技術を活用した新たなビジネス創造やビジネス高度化）を担わせるのに適した人材と、デジタイズ（＝デジタル技術を活用した既存ビジネスの業務改善支援）を担わせるのに適した人材とを見極めることができ、最適な人員配置を検討することが可能です。

株式会社チェンジでは、デジタル人材育成事業の一環として、これまでにも様々なリサーチや実案件を通じて DX 成功企業へのインタビューを実施しており、DX 成功に求められる組織要件・人材要件の調査を進めてまいりました。これらの知見とビッグデータ分析ノウハウを組み合わせ、今回のアセスメントツールを開発・提供するに至りました。
すでにこのアセスメントツールは複数の企業で先行導入されており、ツール導入後の人材育成計画策定支援や DX 研修プログラムの提供、さらには DX 推進支援まで広範囲でのサービス提供につながっております。

本サービスの提供開始にあたり、当社代表の福留大士は次の通りコメントしております。
「企業の DX 推進において社員の最適配置はその成否を分ける最重要要素の 1 つといえます。DX プロジェクトを牽引する推進リーダーの最適な任命と権限移譲こそが、これからの DX 推進において不可欠です。一方でこれまでの実績やスキルをベースにした評価は、必ずしも企業の変革の側面からは有効とは言えません。このような人事・HR の領域におけるデジタル時代の新たな視点に対応するために、今回のツールの提供に至りました。このアセスメントツールは、弊社が蓄積してきたデータサイエンスのノウハウを活かして開発されており、企業

においてデータに基づく DX 人材のアサインメントを可能にするものです。先行導入企業は、大手商社や IT サービス業など様々な業界に渡っており、すでに今後の引き合いも多いことから、全産業における適用可能性があるツールといえます。今後も、企業の DX 推進に向け、中核となる組織や人材づくりをデータとテクノロジーの力によってご支援してまいります。」

■株式会社チェンジ：
https://www.change-jp.com/
本社：東京都港区　代表取締役：福留　大士

■商標について
記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件の問い合わせ先：
株式会社チェンジ
東京都港区虎ノ門 3-17-1
Control & Management 担当
メール：ir_info@change-jp.com